

死亡災害のあらまし

愛知労働局

速報による死亡災害のあらましは以下のとおりです。

(令和7年5月1件発生)

業種(事業場規模) 年齢(経験)被災者職名	事故の型 起因物	災 害 状 況
その他の製造業(9名以下) 60代(一年) 作業員	●はさまれ・巻き込まれ ●フォークリフト	倉庫のコンテナ内で作業を行っていた被災者が、フォークリフトで荷が積み込まれた際に、その荷とコンテナ内にある荷との間に挟まれ、亡くなったもの。

全業種にわたる 労働災害防止推進運動実施中

最新の名古屋北労働基準監督署管内労働災害発生状況をお知らせします。

【災害の現状】

- 令和7年5月に北監督署管内で報告された労働災害発生件数は93件でした。
- 本誌P2～P5掲載「名古屋北署管内労働災害発生状況」は統計の中で最も身近な資料です。事故の型別、年齢別は業種に関係なく参考になります。安全週間に合わせて、自社の危険箇所の確認をお願いします。

本誌の巻頭特集は、昨年の名古屋北監督署管内「労働災害発生状況」です。全国安全週間に合わせ、安全大会や安全衛生委員会の資料としてぜひご活用ください。

名古屋北労働基準監督署の労働災害発生状況 (除くコロナ) (件)

業 種	令和7年 5月受付件数	令和7年 発生件数	昨年同期 令和6年5月	昨年同期との比較
製 造 業	13	65 (1)	76	-11
建 設 業	4	25	29	-4
運輸交通業	17	64	46	18
貨物取扱業	1	3	7	-4
商 業	24	79	69 (1)	10
保健衛生業	10	29	20	9
接客娯楽業	9	25	22	3
清掃・ビルメン業	4	25	29 (1)	-4
その他の事業	11	50	53	-3
合 計	93	365 (1)	351 (2)	14

※()内は死亡者数を内数で表しています。労働災害発生状況は、後日修正される場合があります。